

## マレーシア 身分証明写真のガイドライン

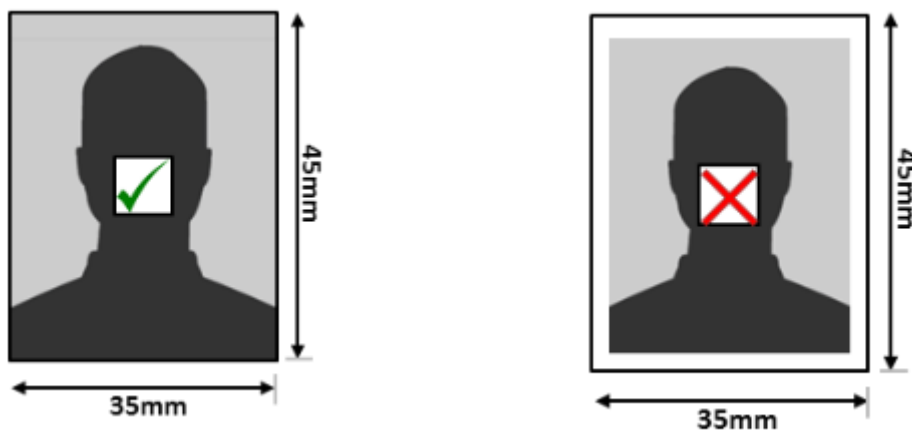
EMGS に身分証明写真を提出するためのガイドラインを以下に示します。同じ写真が入国管理システムと iKad に使用されるため、記載内容を厳守してください。(マレーシアの写真の審査は非常に厳格で、何度も取り直しを命じられたケースもあります。取り直しになると、VISA発給の遅れにもつながりますので、注意して下さい。撮影の際は、黒っぽくて柄のない服装を着用してください。)

iKadをチェックする際の厄介な問題を回避するために、以下のガイドラインを遵守するよう求められます。

1. 白黒ではなく、実物と同じ色のカラー写真であること。
2. 真っ白な背景で撮影すること。グレーやクリーム色などの背景は認められません。
3. 写真は高さ45ミリメートル(mm) x 幅 35mmで、写真館かパスポート写真用のフォトブースで撮影したもの(JPEGデータで提出)。大きな写真から切り取った写真は使用しないでください。以下の例では、左側が正しい比率を示しています。右の画像は比率が正しくありません。



4. 教育機関への注意: パスポートの写真のスキャンしてアップロードするときは、写真の周囲に白い境界線がないことを確認してください。これは、画像の寸法に影響を与える可能性があるためです。したがって、学生の写真をアップロードする前に、白い枠を削除してください。以下の例では、左側が正しい比率を示しています。右の画像は比率が正しくありません。



5. 眼鏡のフレームが目や顔を覆ってはならない。眼鏡のレンズに反射や写り込みがないこと。写り込みや反射による取り直し命令や申請却下のリスクを避けるため、眼鏡なしでの写真をお勧めします。
6. パスポート写真には服装も写るので、控えめな服装を着用してください。白い背景とのコントラストが明確になるように、暗い色の服装（ヘッドスカーフを含む）を着用してください。控えめなシャツやブラウスなどが良いでしょう。肩の開いたもの（タンクトップなど）は着用しないでください。
7. 影が写っていない事。
8. 写真に補正や変更を加えることは認められません。
9. 目は開けて、はっきりと見える状態で撮影します（サングラスや色付きの眼鏡は使用せず、目に髪の毛がかからないようにしてください）。
10. 身体を正面に向け、カメラをまっすぐに見てください。
11. 口を閉じたニュートラルな表情で写ってください（歯を見せたり、眉をひそめたり、眉を上げたりしないでください）。
12. 一人で写ってください（ダミーやおもちゃ、他の人などが写り込まないこと）。
13. 顔を何も覆わずに撮影すること。
14. 焦点が合ったはっきりした写真であること。
15. 「赤目」ではないこと。
16. 宗教的または医療上の理由でない限り、頭全体をカバーせずに撮影すること。
17. あごの下から頭頂部まで、顔の特徴がはっきりと見えるようにすること。
18. 写真館かパスポートの写真ブースで撮影したもの（JPEGデータを提出）。家庭で撮影した写真は、許容できる水準である可能性は低いです。

## 写真背景の例-写真を送信する前に、これらの例と比較してください。

□掲載可能な写真の例

□認められない写真の例

